



熱中症予防に有効な WBGT(暑さ指数) を常時測定・監視し、注意喚起を行うシステムで、現場に適した機器を選択可能

湿度・輻射熱・気温の3つの要素を取り入れた WBGT(暑さ指数) を演算表示します。

熱中症注意喚起は、大形デジタル表示、掲示パネルや警報メールの自動配信等で実施します。

熱中症予防システムは NETIS(国交省新技術情報提供システム) に登録されています。

特長

- 熱中症予防指標の WBGT を大きく表示
- 高温作業現場や夏季スポーツにおける熱中症の注意喚起に好適
- 大形赤色 LED 採用、屋外用高輝度タイプも用意
- 連続計測が可能で、測定値の記録も容易
- WBGT と危険度レベル、予防策をパネルで表示
- センサ部は三脚設置、壁取付などに対応
- 設置環境にあわせた仕様、システム構築が可能
- NETIS 登録商品 (KK-110016-VE)
- ロガー機能付モデルを用意

仕様

- 測定範囲
WBGT : 0~60°C、周囲温度 : 0~60.0°C
相対湿度 : 10~90%RH
黒球温度 : 0~80.0%(Φ150mm 黒球)
湿球温度 : 周囲温度、相対湿度から演算
- 通信 : 無線 / 有線
- 電源 : AC100V、AC200V、DC24V、DC12V、電池
- 出力 : アナログ、シリアル通信



寸法(最大寸)/質量
401A: 1500(H)/一体型標準品 約 8kg
402B/401D: システム構成による
401E: 標準品 約 4kg
401F: 約 7kg 三脚含む